

おててつないで いちにさんっ！！

IN 甲山森林公園

活動日時：5月3日（土）

活動プログラム：

午前	集合・あいさつ	おはよう！今日もポカポカ陽気だね！今日はどんなお山遊びをしようかな？春のお山にはなにがいるのかな…？
	自然遊び	出発進行！今日はこの前と違う道を進んで行こう！ あっ！葉っぱからぶらさがっている虫さんを見発見…この虫は…イモムシだ！小さい緑のイモムシさん可愛いね。
	お昼ごはん	たくさん歩いたからお腹がペコペコ…今日の公園は噴水も出ていて涼しく感じたね！
午後	自然遊び	噴水の近くの広場でたくさん走ったね！お水も気持ちいいし！そして大好きな池にも探検へ！コイさんの食べ物は何かな～？？
	おやつ まったね～	時間いっぱいまで公園内を歩きました！たくさん歩いてもうヘトヘトになったね…また来月もたくさん自然遊びしようね！



<全体感想>

今月は春の訪れを感じる公園で時間いっぱい遊びました。つつじやたんぼほの綿毛、イモムシや毛虫など暖かくなってきたからこそ見られる自然をたくさん見つけ、触れ合いました。イモムシも最初は「怖い」と避けていましたが、少しずつ慣れていき「可愛い！お家に連れて帰る」とずっと手に乗せて歩くまで仲良くなりました。また、登れそうな岩や大きな石が現れると何を言わずとも挑戦する姿、木の名札を見つけては名前を確認する姿がありました。意識が少しずつ自然へと向いていました。興味・関心を持つともの凄い集中力で自然と向き合い、のびのびと思うままに遊んでいましたが、自然を使って遊ぶということに慣れておらず自然遊びに苦戦する場面もありました。確かに“自然”というフィールドでは遊び方は無限とあります。しかし、日常での遊びに慣れているといざ遊んでいる遊具がなくなった時遊び方が分からなくなります。自然の中での時間が長くなると、自分の創造性を豊かに遊びをどんどん生み出せているのですが、始めはまだまだ戸惑いがあるようでした。しかし、子ども達の五感や自主性を大事にし、ゆっくりと自然の中での時間を大切にしていきたいと思えます。

（濱野 かおる）